

# 戦争報道の変遷を知ろう

～写真からみえるもの～

A-2-11  
新聞を  
使う

【 対象 】 一般教員、司書教諭、司書、生徒  
一般 他

【 時間 】 50分

【 会場 】 多目的ルーム、会議室、教室など

【参加者の持ち物】  
筆記用具  
など

【準備】 時間があれば、数日前から掲示しておく。  
付箋など  
キット 2-12

【 講師 】 不要

## 【 活動の流れ 】

① 次のA～Cを班に割り当てる。

A 昭和20年以前の戦争に関する資料の記事の見出しを抜き出す。  
見出しの言葉・内容・被写体

B 昭和20年8月15日以降の資料の見出しを抜き出す。  
見出しの言葉・内容・被写体

C 昭和26年以降の資料の見出しを抜き出す。  
見出しの言葉・内容・被写体

② それぞれの班がA～Cの特徴を発表する。

③ A～Cの新聞を掲示し、巡視してみて、わかったことや感想を付箋に書き、意見を交流する。

【 その他 】 視覚で訴える写真は人々の関心が高いものが取り上げられます。時代を写す写真を時間で追うことで、当時の社会の雰囲気をつかむことができます。全体を時系列で展示することで当時の社会の空気がかめられます。